



高知北高等学校定時制昼間部

新入生仲間づくり

4月16日(火)に香南市の高知県立青少年センターにて、新入生の仲間づくり研修を行いました。これは、入学直後の生徒さんが一つの目的に向かって協力し合うことで、これから本格化する高校生活の中でも助け合えるネットワークを作ってもらうためのものです。

センターでは、まずは班ごとに分かれて自己紹介をした後、野外炊飯(カレーライス)と、グループワークに取り組みました。

野外炊飯では、飯ごう炊飯を行うという慣れない作業もあり、ちゃんと仕上がるか心配されましたが、センター職員さんの丁寧なサポートと、北高生のチームワークで、大変おいしいカレーライスが出来上がりました。

グループワークでは、バースデーラインとパイプラインをホーム対抗で行いました。バースデーラインでは、黙って誕生日を教え合うというルールを全員が忠実に守り、静寂の中で全員が身振り手振りで教え合い、どのホームもほぼ正確に並ぶことができました。

一転、パイプラインでは、どのようにすればビー玉が早く落とさず運べるかの作戦を考えたときから大盛り上がり。入学して1週間とは思えないほどの団結力でみんなが試行錯誤を繰り返し、最後にはビー玉を運ぶことができました。

事前と事後にとったアンケートでは、最初はいろんな活動に不安を感じていた生徒さんも、やった後にはいろんな人と交流できて楽しめた様子が見られました。

今日芽生えた絆を、これからの高校生活でさらに確かなものにしてもらいたいと思います。

